

(参考様式 4 - 1)

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金
上折壁地区活性化計画 改善計画書

平成 29 年 9 月 14 日作成

都道府県名	計画主体名	地区名	計画期間	実施期間
岩手県	一関市	上折壁	平成 24 年度～ 平成 25 年度	平成 24 年度
事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体	
地形図作成 農用地等集団化	地形図作成 A = 31.0ha 経営体育成促進換地等調整(地区内 農地等状況調査他) A = 26.0ha		一関市	

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率 (%) B / A	備考
定住等の促進に資する基盤整備の円滑化	2 年	0 年	0.00%	

2 目標が達成されなかった要因

基盤整備事業の推進主体である事業推進委員会がまだ設立されておらず、営農計画と促進計画が未策定のため、県営土地改良事業施行申請書を提出する段階に至らず、県営土地改良事業の採択を受けることが出来なかったため、目標が達成されなかった。

3 目標達成に向けた方策

目標達成予定年度	平成 31 年度
事業の推進体制	上折壁地区土地改良事業推進委員会を早期に設立し、地域営農の課題を解決しうる事業計画を市と一体となって取り組む。
具体的取組方策	上記推進委員会を平成 29 年度に設立して集落営農組織を構成し、平成 30 年度に営農計画と促進計画を策定し、事業計画書を関係受益者の本同意署名(同意率 95%以上)を添えて作成する。 平成 30 年度中に事業施行認可申請書を岩手県に申請する。

4 改善計画に対する第三者の意見

計画主体である一関市は、米価下落等厳しい農業情勢ではあるが、基盤整備事業の早期着手に向け、地元上折壁土地改良事業推進委員会との協力により、地元合意形成に取り組み、集落営農の確立を目指すこととしているため、活性化計画目標の達成は可能と考えられる。

一関地方土地改良区協議会

会長 小野寺道雄